

安全のために必ずお守りください	
●ここに示した事項は、△警告、△注意に区分しています。	
警告	この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の不具合によって使用者が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
●イラスト(まんが)の横にある○マークは「禁止」、①マークは「指示」、△マークは「注意」を表しています。	

8380002081 E-⑧

FR-SS36E 工事説明書

……標準給排気筒の取付け

⑩ 給気ホースをチャンバー室の給気側に取付け、ホースバンド(大)で固定します。

- 排気用 L 形継手を断熱カバーでしっかりと覆ってください。
- 排気用 L 形継手が露出していないことを確認してください。
- 給気ホースは、排気用 L 形継手に接触しないように取り付けてください。熱で変形するおそれがあります。
- 給気ホース長さは、給排気筒トップの取付け位置によって、カッターナイフ、はさみなどを使用して下図の切断位置で、切って調節してください。

給気ホース

ホースバンド(大)取付位置

切断位置

ホースバンド(大)

(切断位置の拡大図)

⑪ ストープを静かに移動させ、排気用 L 形継手をストープの排気口にはめ、ストープに附属している排気筒ストッパーで固定します。また、チャンバー室側もパイプホルダーを使用して固定します。

- 排気用 L 形継手を排気口にはめるとき、排気用 L 形継手の O リングに石けん水または水を塗ってからはめてください。
- 給気ホースが排気用 L 形継手に接触していないことを確認してください。接触すると給気ホースが熱変形するおそれがあります。
- 給気ホースがつぶれていないことを確認してください。

排気用 L 形継手

給気ホース

排気筒ストッパー

パイプホルダー

排気筒ストッパー

⑫ ⑨ 項で軽くねじ込んで固定してトップ本体を、もう一度強くねじ込んでしっかりと固定してください。

- 「上」マークを上側にすると約 2° の傾斜がとれて、設置できます。

「上」マーク

⑬ トップ本体のフランジ部全周などにコーキング剤(シリコン系)を塗布し、雨仕舞をしてください。

コーキング剤

お願い

完全にコーキングしないと、雨水が室内や壁内に入ることがありますので、充分注意してください。

延長給排気工事の限界

■延長工事部品は、必ずトヨトミ純正別売部品 FFP-68A (1 m FFP-68A (2 m 用セット)) を使用してください。

- 給排気筒の長さは 3 m 以下、曲がりは 3 箇所以下にしてください。
- 標準給排気方式以外にもお部屋の条件によって、排気筒と給気ホースを延長して取付けることができます。ただし延長限界は 3 m 以下で曲がり 3 箇所以下です。

延長 3 m 以下 曲がり 3 箇所以下

上方延長設置例

上方横延長設置例

横延長設置例

お願い

- やけど防止のため排気筒には、必ず断熱カバーを装着してください。
- 壁や給気ホースに排気筒が接触しないように、パイプ支金具で、壁などに固定してください。

集合煙突利用の禁止

高層建築の集合煙突を利用した給排気は、火災予防上危険ですから、絶対におこなわないでください。

給排気筒の再利用時の注意

古い給排気筒は使用しないでください。必ず附属の給排気筒セットを使用してください。

4 試運転

- 試運転は、ご使用者と一緒に必ずおこなってください。
- 取扱説明書「15 据付け・移設について」の「試運転」に従って、運転準備、運転、消火の手順の試運転をおこなってください。

お願い

- ストープの据付け工事が終わりましたら、必ず試運転をおこない、使用者に運転方法はもちろんのこと、日常の点検・手入れの方法、定期点検、故障・異常時の処置方法、連絡先等をお教え願います。
- 同梱の「取扱説明書」、「保証書」と共に工事終了後はこの「工事説明書」をお客様にお渡し願います。

5 廃棄するときの注意

ストープを廃棄するときは、必ず灯油を抜いてください。リサイクルの支障となります。

高地仕様への変更のしかた

(標高1000～1500mの場所でご使用の場合)

1. 運転停止中に「」「」ボタンを同時に 3 秒押します。デジタル表示部が「1 E」表示に変わります。(室内温度が表示されていることもあります問題ありません。)

設定温度 室内温度

8:00

設定温度 室内温度

1 E

2. デジタル表示部が「1 E」表示中にエコボタンとタイマーボタンを同時に 3 秒間押し続けます。ブザー音がしてデジタル表示部に「AL Hi」表示が 3 秒間点滅し、元の表示に戻ります。これで高地設定は完了です。一度設定をすれば電源プラグを抜いたり、停電があった場合でも高地設定は保持されます。

設定温度 室内温度

1 E

設定温度 室内温度

AL Hi

設定温度 室内温度

AL Hi

設定温度 室内温度

8:00

もし、高地設定を解除したいときは、1 の操作からやり直してください。ブザー音がしてデジタル表示部に「AL Lo」表示が 3 秒間点滅し、元の表示に戻れば、高地設定の解除は完了です。

給排気筒取付け型紙

型紙のご使用方法

1. 型紙の床面を床に合わせて壁に貼り付ける。
2. 壁固定金具が取付けやすい位置を選びねじを取付ける位置に印をつける。
3. 穴あけ位置に給排気筒の取付け穴をあける。

壁固定金具穴位置

セロテープ

型紙

壁

床

標準給排気筒の取付け

注意

- 壁内の鉄筋・鉄骨・電気配線・ガス水道の配管を充分考慮してください。
- 壁の厚さが 130 mm 以下、320 mm 以上のものには使用できません。

指示

- 壁の厚さが 130 mm 以下、320 mm 以上のものである場合は、別売部品を使用してください。

給排気筒の取付け、本体の固定方法は、裏面の説明書を良くお読みください。

- 設置場所を決めてください。
- 給排気筒の穴あけ位置を決めてください。同時に壁固定金具の取付け位置のねじ穴にも印をつけてください。

標準給排気筒トップ設置可能範囲

388

35

106

231.5

111.5

27

107

165.5

45

278

450

排気口

壁固定金具穴位置

給気口

1. 取付け部接続位置

- 壁に給排気筒の穴 (φ70～φ80) をあけてください。室内側から室外に向けて約 2° の傾斜で下向きにあけてください。

室内側

壁

室外側

約 2° の傾斜

ホルソー

標準給排気筒トップ設置可能範囲

φ70～φ80

壁固定金具穴位置

■可燃物との距離は下図に示す寸法以上離して設置してください。

可燃物

60cm 以上

※30cm 以上

(正面)

可燃物

60cm 以上

13.5cm 以上

100cm 以上

壁固定金具

(側面)

可燃物

※60cm 以上

給気 排気

※30cm 以上

※排気 15cm 以上

※給気 15cm 以上

※不燃材の場合は 30cm 以上

(側面)

※保守・点検のために片側は 30cm 以上離してください。

※フロントパネルより前方に側壁がある場合、人感センサー誤作動防止のために前側 90cm 以上離してください。

(マントルピースなどに設置する場合)

可燃物

20cm 以上

30cm 以上

30cm 以上

5cm

100cm 以上

13.5cm 以上

壁固定金具

給排気筒トップ

30cm 以上

30cm 以上

(正面)